

大事なのは「向き合う」こと。

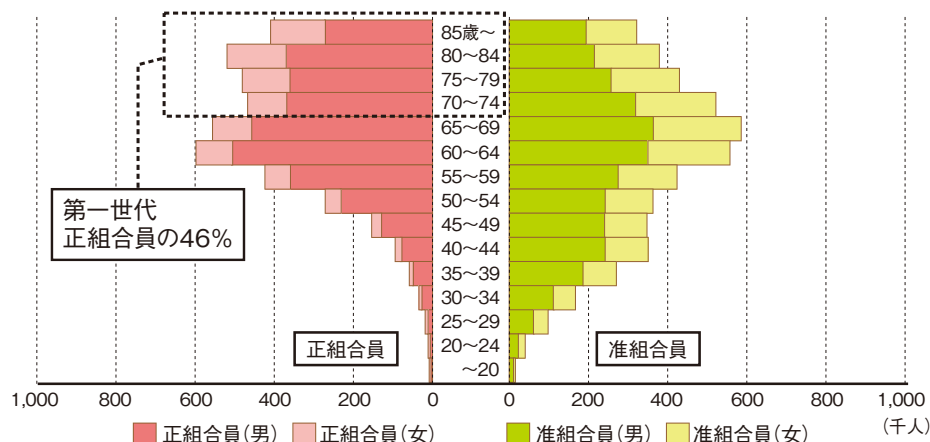
事業承継

いま始めよう、



撮影地：青森県JA津軽みらい 撮影：鈴木加寿彦

組合員の年齢構成



事業承継 待ったなし！

2017年、団塊の世代(1947～49年生まれ)が70歳を迎え、2025年には全員が75歳を超える。平均健康寿命は72歳であり、この間に一気に世代交代が進むが、果たしてその準備はどれだけ出来ているか？「いつか」「そのうち」と棚上げしてきた課題が、いよいよ先送りできないところまで来ている。

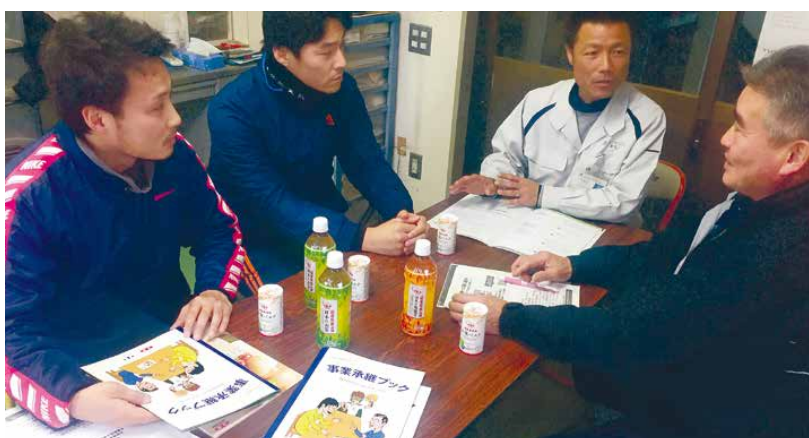
「お前は継がなくていい」と強がる親父。
「親父の古いやり方を変えたい」と息巻く息子。
日本の農業は世代交代期を迎えている。
だが、その準備は進んでいるか。
先送りしていた課題に、今こそ親と子がしっかりと向き合い、
経営をどう引き継ぐか、答えを出す時ではないか。
さあ、事業承継の話し合いを始めよう。

事業承継ブックの活用を！

「事業承継ブック」親子間の話し合いのきっかけに！は、自らも事業承継の課題に直面している全農職員が、JA青年部、4Hクラブ、農家出身の全農職員ら100人以上の声を聴いて作成。「気持ち伝えるシート」を使って日頃言えない思いを伝え、事業承継STEPに基づき、事業承継計画を策定できる。集落営農版も今年4月完成予定。

JAグループの総合力を発揮

TACが起点となりJAグループの総合力を発揮した事業承継支援が広がってきている。これまでのJAグループにはなかった新たな取り組みは、まさに創造的己改革の一環として、全国に広がりつつある。この流れをもっともっと大きな動きへ。



事業承継ブックは
こちらから

JA全農 事業承継

検索

全農

全農グループ経営理念
私たち全農グループは、生産者と消費者を安心して結ぶ懸け橋になります。

全国農業協同組合連合会

耕種総合対策部 TAC推進課 TEL:03-6271-8276 URL: <http://www.zennoh.or.jp/>